

編集後記

・今月の特集は「悪性腫瘍とリハビリテーション」ですが、これはリハビリテーション医学においては大変新しく難しい領域で、また癌治療関連の学会でもおそらくリハビリテーションの演題・話題はないのではないのでしょうか。専門化・細分化された医学の隘路と言えるかもしれません。

・「がん患者のリハビリテーション」では、“癌に起因する機能障害”だけがその対象ではなく、カバーしなければならない領域は多くあります。特にターミナル・ステージにあるがん患者では、腫瘍随伴症候群をはじめ、抗癌剤の副作用、腹水、痛みなどへの医学的な対策のほか、心理的なサポートなどが必要で、大きな問題として患者への癌の告知があります。

・「それほど長くはない限られた時間での患者の全人的な復権」が「癌のリハビリテーション」の役割であり特徴だと思いますが、患者が自分の病気の中身、癌の進行状態を知っているのとそうでない場合ではリハビリテーション・ゴールの設定や実施において難しいこともでてくるのではないのでしょうか。基本的には告知するのが良いのだとは思いますが……。

・こういう多くの問題を抱え、しかも新しい問題に直面したときには、まずひとつひとつの経験を積み重ね、その成功と失敗を検証しながら新しい方法論を考えていかなければならないと思います。今回の「事例公募」では帝京大学の堀家先生や神戸大学の安田先生をはじめ、多数の貴重な報告をいただきました。これらの報告がこの新しい領域の開拓のための大事な資料になることは間違いないでしょう。全部を本号でご紹介できればいいのですが、紙数の制約もあり、本号では4篇しか掲載できません。4篇以外は号を追って「症例報告」でご紹介することに致します。

(K)

総合リハビリテーション (第20巻 第8号)

1992年8月10日発行(毎月1回10日発行)

発行 株式会社 医学書院

代表者 金原 優

1部定価 1,906円(本体1,850円)
(配送料61円)

(年ぎめ予約購読料 24,610円
(本体23,893円、ただし増大号を含む)
(送料弊社負担)

〒113-91 東京都文京区本郷5-24-3

電話 社内案内 (03) 3817-5600

本誌編集室直通 (03) 3817-5704

(担当:鹿嶋・大竹)

販売部直通 (03) 3817-5659・5660

ファクシミリ (03) 3815-7802

振替口座 東京 7-96693番

印刷所 三報社印刷(株):電話 (03) 3637-0005

広告申込所 (株)東広社:電話 (03) 3409-8803

編集顧問

天 児 民 和
大 島 良 雄
河 邨 文 一 郎
五 味 重 春
津 山 直 一
土 屋 弘 吉

編集委員

明 石 謙
上 田 敏
緒 方 甫
大 井 淑 雄
大 川 嗣 雄
千 野 直 一
横 山 巖

編集同人

江 口 壽 榮 夫
大 橋 正 洋
小 川 孟
荻 島 秀 男
奥 川 幸 子
落 合 芙 美 子
加 倉 井 周 一
古 賀 唯 夫
小 島 蓉 子
近 藤 徹
斉 藤 正 也
笹 沼 澄 子
澤 村 誠 志
高 橋 勇
高 松 鶴 吉
武 智 秀 夫
田 中 信 行
土 肥 信 之
土 肥 豊
中 村 隆 一
奈 良 勲
野 島 元 雄
野 村 歡
初 山 泰 弘
福 井 罔 彦
福 田 道 隆
村 上 恵 一
矢 谷 令 子
渡 辺 英 夫
(五十音順)

・ Published by IGAKU-SHOIN Ltd. 5-24-3 Hongo, Bunkyo-ku Tokyo © 1992, Printed in Japan.
・ 本誌に掲載された著作物の複写・転載およびデータベースへの取り込みに関する許諾権は医学書院が保有しています。
・ 無断で複写・転載すると、著作権・出版権の侵害となることがありますので御注意下さい。